

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

取付けられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

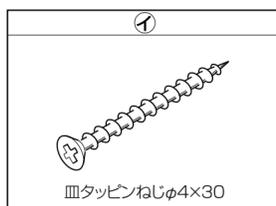
▲注意

- 漏水防止のため、下記事項を厳守してください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠の納まりについては、「防水テープ 取付け説明書」を参照してください。
 - ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
 - ・下枠と下側の目板の間の溝をシーリング等で埋めないでください。又、外壁仕上げ面は、釘打ちフィンより52mm以下になるように施工してください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

取付け上のお願い

- 本製品は、複層ガラスを使用するため、かなりの重量がかかります。枠の垂れ下がり、ガラス落下防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・必ず指定のねじで枠を固定してください。
 - ・必ず $45 \times 100 \text{ mm}$ 以上の窓台(敷居)・ 30 mm 厚以上の間柱(ピッチ 500 mm 以下)で開口部を作ってください。
 - ・開口部を付け枠等でふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるように取付けてください。
- ソリ・変褪色防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

ねじ一覧表



取付け順序

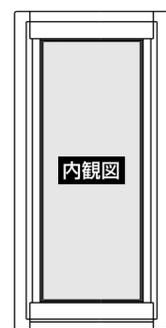
1 枠の仮止め

●開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

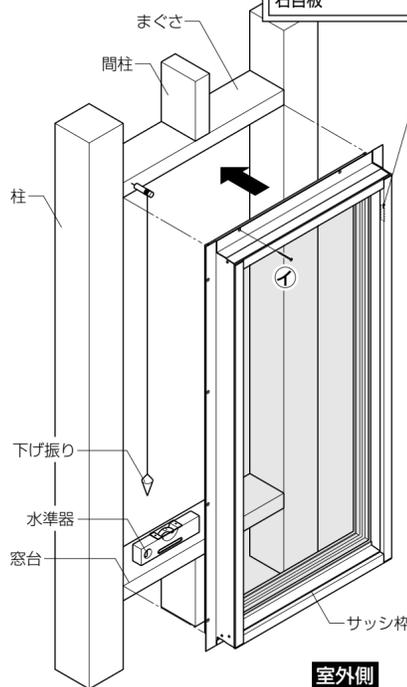
▲注意

- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

■姿図



ロットNo.表示位置
室外側外観(上方)
右目板

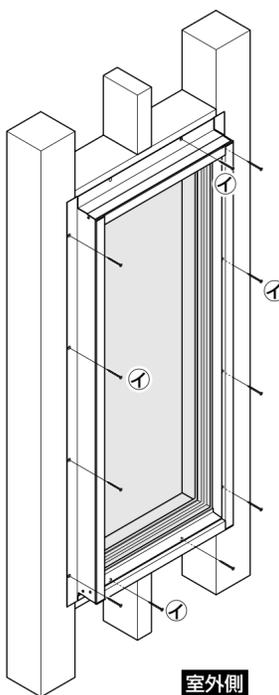


2 枠の本固定

●枠を開口部に差込み、躯体に本固定します。

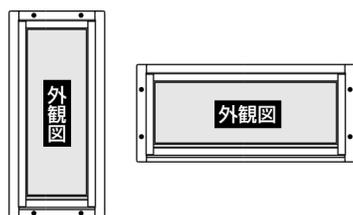
お願い

- 必ずガラスを入れ、押縁・目板を取付け後に本固定してください。



- お願い
- ガラス施工前に仮止めする際は、縦長タイプは縦枠を、横長タイプは上枠を固定しないでください。

■仮止め位置

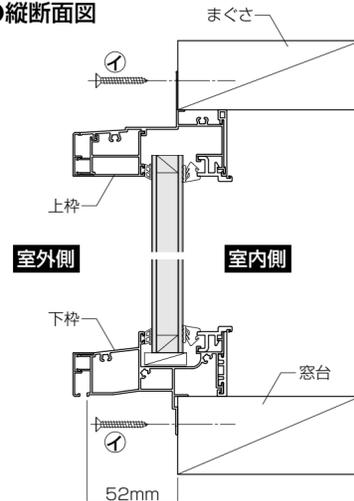


取付け順序

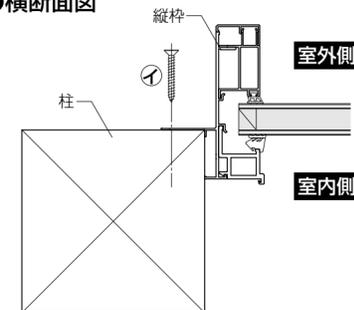
取付け詳細図

※図はシンフォニータイプを表しています。

●縦断面図

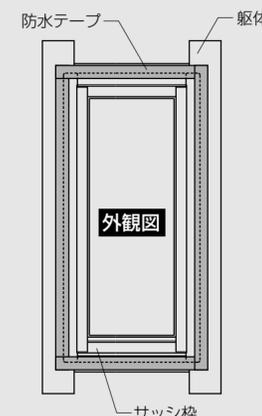


●横断面図



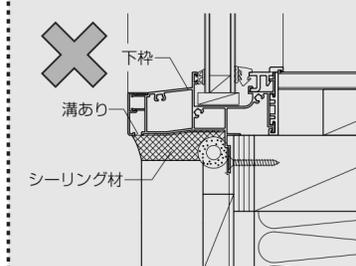
▲注意

- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



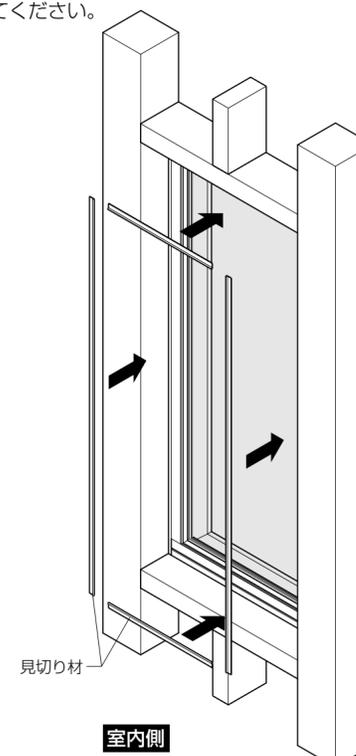
▲注意

- 下枠の底面の溝をシーリングで埋めないでください。



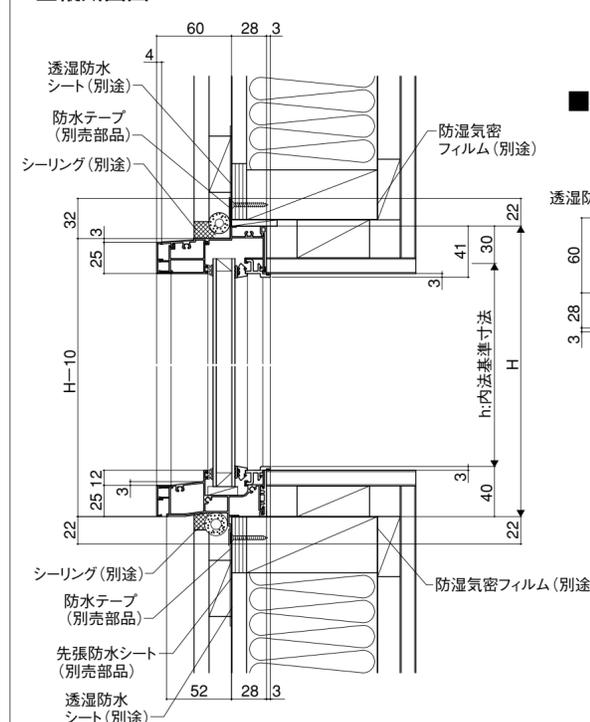
3 見切り材(別売り部品)の取付け(アルミPGタイプ専用部品)

- 見切り材は、枠に合わせて加工してください。
 - 見切り材は、アルミPGタイプにのみ使用してください。
- ※取付けは、「見切り材 取付け説明書」を参照してください。



参考納まり図(シンフォニータイプ)

●縦断面図



●横断面図

